|  |  |
| --- | --- |
| 春木校章改 | 平成30年4月27日5月号ＮＯ.2**春木小学校園だより** |

**5月の予定**



**一斉下校指導について**

緊急時の一斉下校指導につきまして、以前より生活指導部を中心に話し合いを行ってきましたが、「緊急時より素早い下校」「全員がより安全に下校する」方法として、本年度よりル－ト別一斉下校指導を見直し、教室からの時刻をそろえての下校を行い、その特に教師が先回りし、危険と思われるポイントに立ち、子どもたちの下校を見守るという方法に変更します。

5月14日より2週間、1時間目開始前に「黙想」を行います。1日をさわやかにスタートするためです。

全校児童でがんばります!!

　

日々の活動をHPにアップしています。ご覧ください。

【校長室から】

　平成30年度が穏やかに始まりました。

春木小学校は、学校教育目標として、「元気で根気よくやりぬく子を育てる」(元気な子)、「よく考え、工夫する子を育てる」(よく考える子)、「力を合わせ、進んでやる子を育てる」(協力する子)としています。

　毎朝、正門前で立っていますと、元気なあいさつが飛んできます。なかには、遠く離れたところから、体いっぱいの大きな声で「おはようございます」と叫んでくれる子どももいます。

　あいさつから元気をもらい一日中さわやかに過ごすことができます。

　一人の元気は、周囲の人を元気にさせる良い見本でしょうか。

　始業式の次の日、６年生だけに話をする機会がありました。ふたつ、お話をしました。ひとつは、「季節を感じながら一年間を過ごそう」ということ。

　今年の桜は気が早く、入学式にはほとんど散ってしまいましたが、町を歩くとツツジの花が今盛りです。雨が降るごとにアジサイが次の出番を待っているようですし、土の中では、いよいよ飛び立とうとするセミが、やってくる暑さを待っていることだと思います。春木校区は、海が近く、夏になると潮の香りが学校まで届きます。久しぶりに味わいたいと今から楽しみです。

　そんな季節のさまざまなシ－ンを子どもたちとともに感じながら過ごしていきたいです。６年生に話したことふたつ目は６年生に聞いてみてください。

(覚えてるかなあ)